

# 内面継手補強工法

## 耐震用内面補強金具 (TN-08N)

大口径幹線管路の長寿命化を可能にした内面継手補強工法とは、管体の強度は保持されているが、印ろう継手やA形継手といった抜け出し阻止力を有しない継手が含まれる管路の補強に有効な工法です。継手部分のみへの補強により布設替えをせずに管の内部から耐震化・水密性向上・管路の長寿命化を図ることができます。

名古屋市上下水道局と共同開発・共同出願。

### 仕様

- 設計水圧 0.75MPa
- 離脱防止性能 1.5DkN
- 対象口径 呼び径900以上
- 使用材料 ステンレス・SBR

### 施工手順

モルタル除去



ケレン作業



耐震化穿孔



内部防錆処理



耐震ピン設置



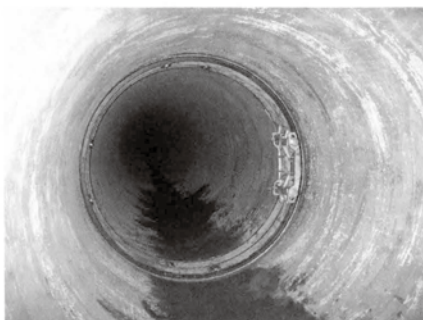
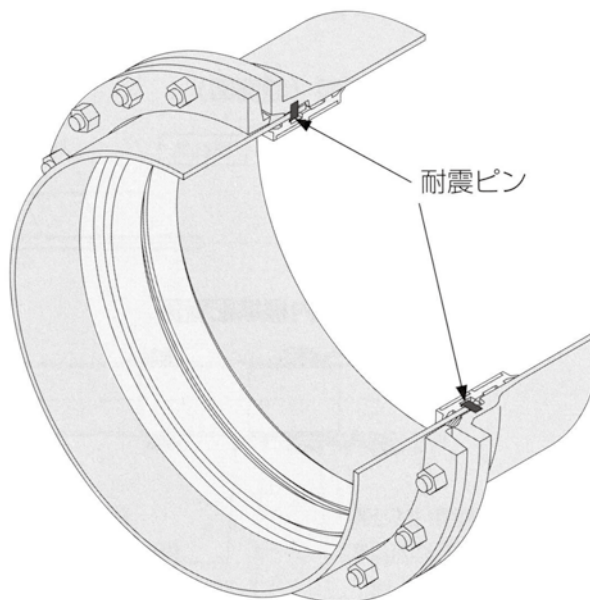
内面バンド設置



仕上塗装



完成



写真：呼び径900  
荷重1350kN  
(1.5DkN) 異状なし



写真：呼び径900  
水圧0.75MPa異状なし